

2022年6月30日
沖縄電力株式会社

『おきでんグループ中期経営計画 2025』の推進に向けた組織改正について

当社は、2025年度財務目標達成に向けた具体的な計画および2050年カーボンニュートラル実現に向けた長期的な計画として、『おきでんグループ中期経営計画 2025』を2022年3月に策定しております。本計画を強力に推進していくため、2022年7月1日付で組織改正を実施いたしますので、お知らせいたします。

本組織改正により、企画・戦略の策定、グループ事業の推進、各事業部門の機能強化および効率化を図り、収益化・高度化などの高付加価値業務へのシフトが可能となります。

今後は、本組織体制のもと、当社グループの事業毎のミッションや利益目標の達成に向け、おきでんグループ一丸となって積極果敢に取り組んでまいります。

【主な組織改正の概要】

1. 経営戦略本部の新設

戦略策定機能を強化するため、経営戦略本部を新設し、戦略推進室、企画部、デジタルイノベーション推進部（現情報システム部）を配置する。

今後のシステム戦略が経営戦略と密接に繋がっていくことを踏まえ、情報システム部を戦略部門に位置付け、同本部内に配置するとともに、デジタルイノベーション推進部に名称を変更する。

2. グループ事業推進本部の新設

グループ事業を強力に推進していくため、グループ事業推進本部を新設し、事業開発部を配置する。

また、現IT推進本部内のグループ事業の推進に関する機能を事業開発部に一元化し、利益目標達成に注力できる体制とする。

3. 送配電本部の機能強化

①電力流通部

設備仕様から保守まで一貫した検討を可能とし、業務効率化および高付加価値業務への対応を可能とするため、関連する業務を担うグループを統合し、2所11グループから1所9グループの体制とする。

②配電部

配電部門の設備・予算等のマネジメント強化、機械化・集中化・委託化による効率化、現場力の強化を図るとともに、高付加価値業務へのシフトに向けて、沖縄本島内の4支店（那覇、浦添、うるま、名護）および1営業所（与那原）を3支店（那覇、うるま、名護）に再編し、配電部に配置する。

③用地部

送配電部門と業務上の関連性が高い用地部を送配電本部に移管する。

4. 発電本部の機能強化

発電部門収支の権限と責任の明確化、燃料調達から発電運用までにかかる業務および意思決定の高度化を図るとともに、燃料費および他の発電コスト全体としての原価低減への取り組みを強化するため、発電燃料の調達を担う燃料グループを発電本部に移管する。

5. 供給・購入受付業務の効率化

支店および営業所における供給・購入受付に関する業務を集中化し、販売企画部に供給受付センター、送配電事業部にネットワーク受付センターを新設する。

6. 防災室の機能強化

危機管理対策本部および新型インフルエンザ等危機管理本部の機能を一元化するとともに、サイバーインシデントが重大事故や供給支障に及ぶ可能性がある場合の危機管理対策、新型コロナウイルス対策等の管理機能の強化を図るため、自然災害以外のリスク管理機能を防災室に移管し、名称を防災危機管理室に変更する。

<改正日>

2022年7月1日

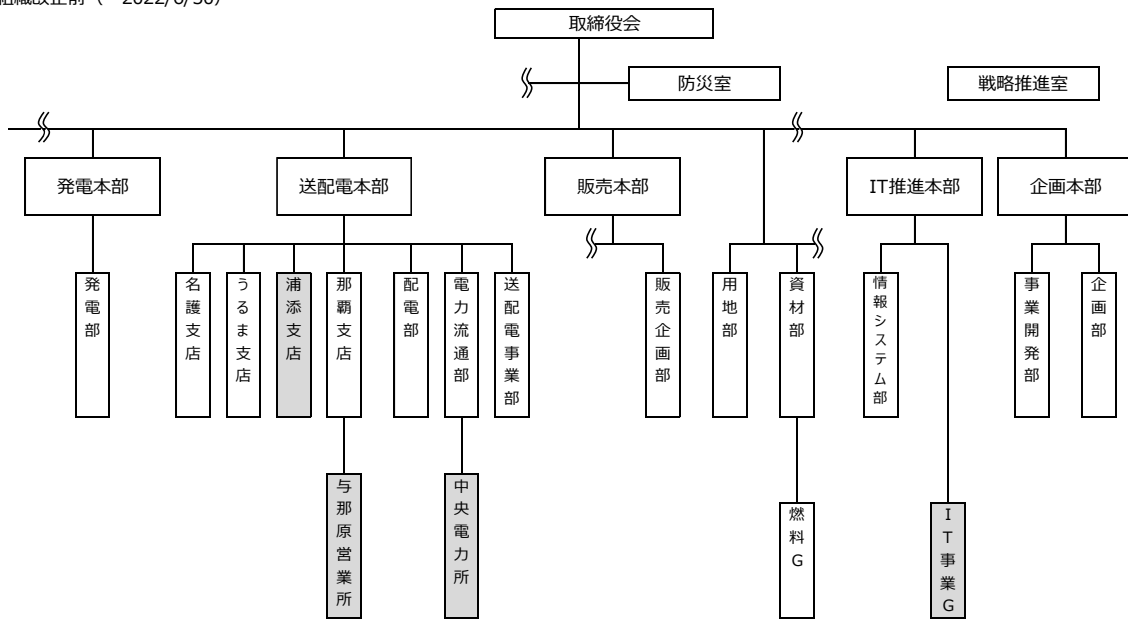
<添付資料>

主な組織改正の概要について

以 上

主な組織改正の概要について

組織改正前（～2022/6/30）



組織改正後（2022/7/1～）

